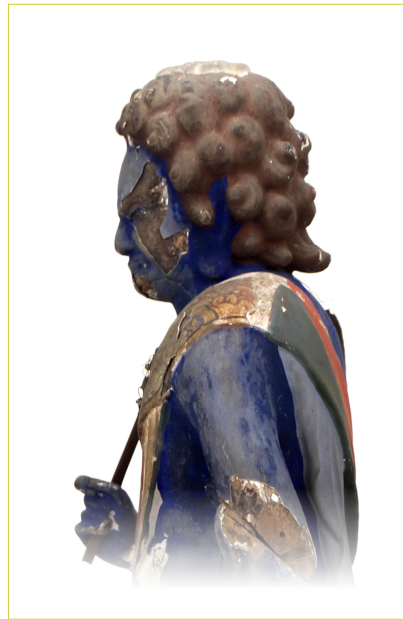


桶川市指定文化財 特別公開

木造十一面観音菩薩立像並びに脇侍像



平成27年2月、川田谷薬師堂地区の新御堂の十一面観音菩薩立像は、脇侍像である毘沙門天立像と不動明王立像とともに、桶川市指定文化財に指定されました。

この像が造られた平安時代末期は、日々懸命に生きる人々に手をさしのべる観音菩薩への信仰が高まった時代でもありました。

今回は、市指定文化財の公開とともに、川田谷地区の観音信仰を象徴する足立坂東観音霊場参詣大絵馬を併せて紹介します。

展示期間

平成29年11月3日（金）から11月12日（日）まで

－展示解説講座のご案内－

「桶川市の文化財保護行政について－近年の事例から－」

日時：平成29年11月12日（日） 午後2時から

定員：20名 受講料：無料

申込み：11月2日（木）から、電話または直接歴史民俗資料館へ

桶川市歴史民俗資料館

桶川市大字川田谷4405-4

桶川市川田谷生涯学習センター内

TEL 048-786-4030

e-mail rekishi@city.okegawa.lg.jp

